

属性No	H-3	地震名	宝永	市町村名	西条市	整理No.	1/1
西 曆		和 曆		記載文献1	記載文献2	記載文献3	
年	月日	年	月日	歴史地震, Vol.19, 2003	新収日本地震史料 補遺 別巻, 1989		
1707	10.28	宝永4	10.4				
記 載 内 容				現 地 調 査 結 果			
地 名	大新田			位置座標	133° 05' 20.66"		
津波高 記載の有無	○・無				33° 56' 44.78"		
津波高 (尺寸)				地盤高 (m)	3.85		
m換算	1~2 (山本)			その他			
文 献 抜 粋				現 地 写 真			
<p>[山本尚明：瀬戸内海の歴史南海地震津波について，歴史地震，Vol.19，2003，pp.154-157]より転載 壬生川：宝永四亥年大地震有之，其後高汐満候様相成，所々新田等流失不少儀二御座候所。⇒よりH1~2mと推定</p>							
<p>[新収日本地震史料補遺別巻，1989，pp.214]より転載 [愛媛県近世地方史料 5] S53・5・1 齊藤正直発行（松山藩 壬生川浦番所記録）為取替申証文之事： 明暦度 勝山公様村方浜手大新田，御開発被為遊候二就て八，壬生川村湊船入川，只今之通堀川為御堀被下候所宝永四亥年大地震有之，其後高汐満候様相成，所々新田等流失不少儀二御座候所，壬生川大新田堀川左右土手，何分危敷有之候二付，川口門樋御普請有之（後略）。</p>							
備 考							
位置座標：痕跡地点の位置詳細は不明のため“(フジボウ愛媛壬生川工場の南西に位置する)大新田”を位置設定とし，Web-GISで検索。							

現地状況写真

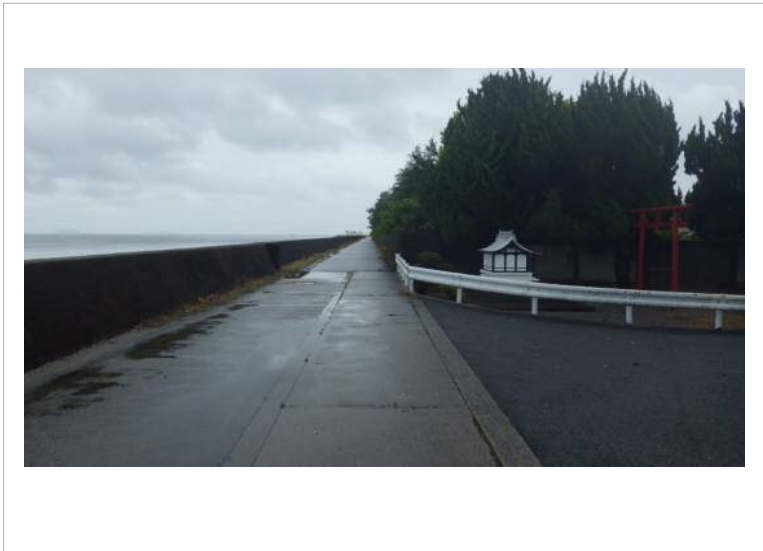


属性番号 H-3 _____

位 置 西条市大新田 _____

写真番号 1 _____

記 事 : _____

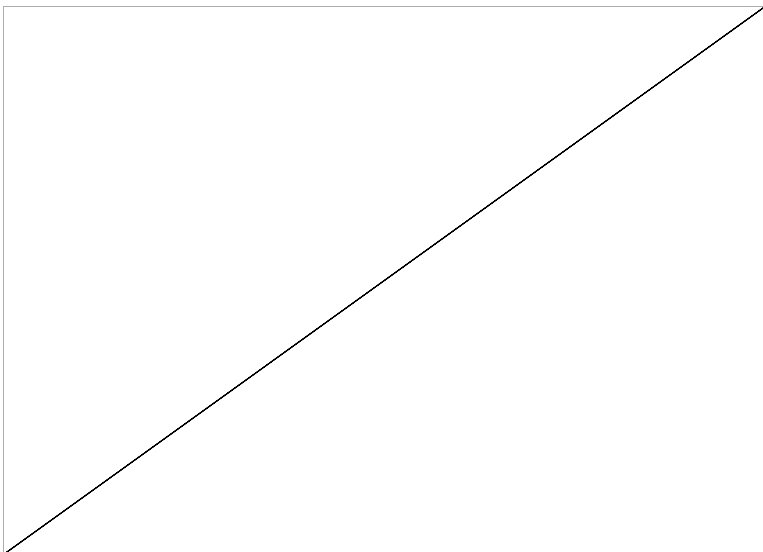


属性番号 H-3 _____

位 置 西条市大新田 _____

写真番号 2 _____

記 事 : _____



属性番号 _____

位 置 _____

写真番号 _____

記 事 : _____

